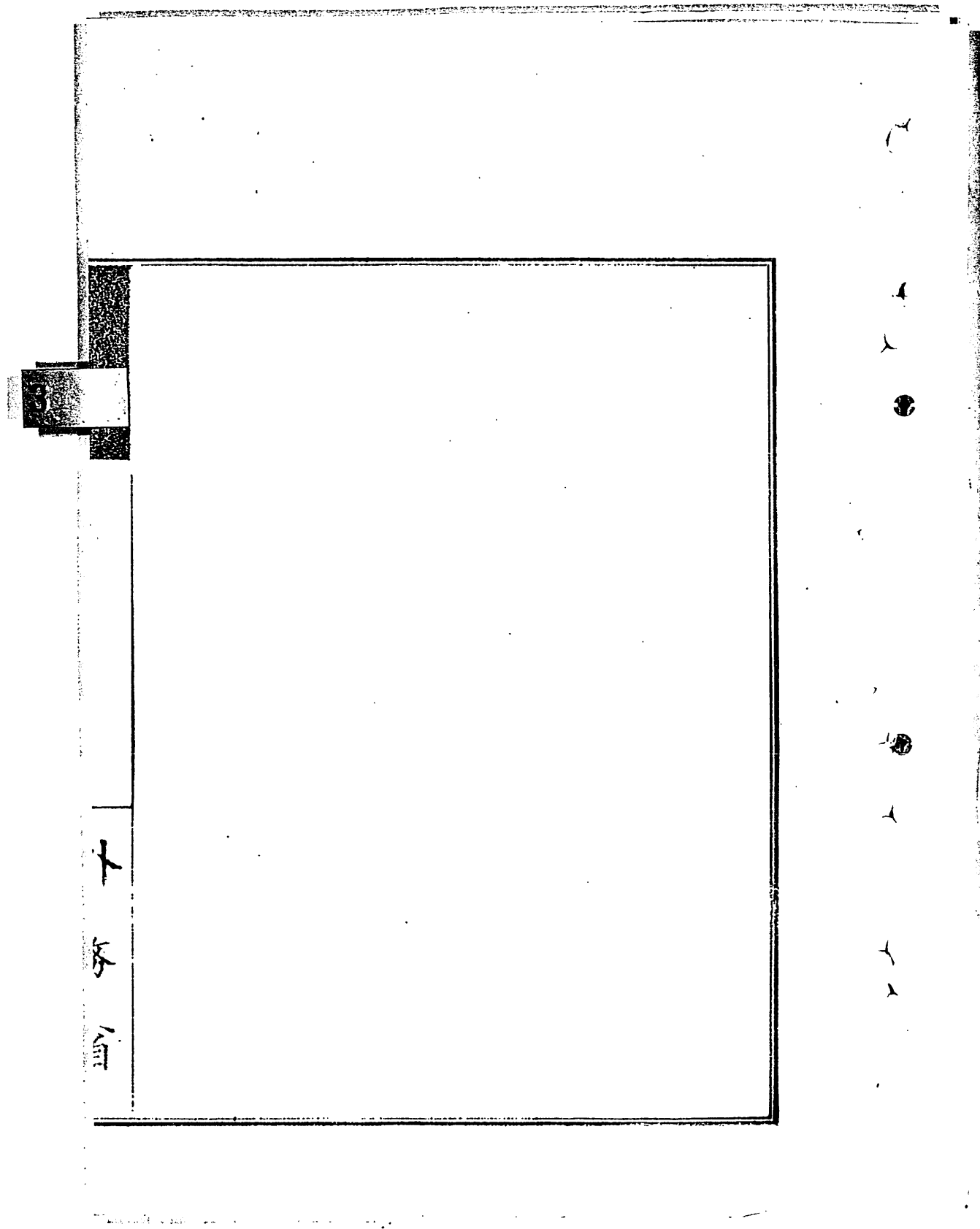




REEL No. 1-0463

0465

東京府内務局

附屬書類添付
大正四年九月廿二日
管政務局
第一課

關文第一〇九號

府令 第三十六號

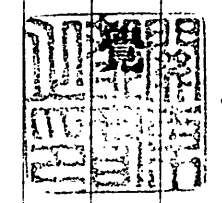
訓令 第三十九號

告示 第三十號

右別紙ノ通令發布ノ月及報告也

大正四年九月十日

關東都督 岡田中村



外務大臣白河伯爵大隈重信殿

此内
大連及旅順市規則ノ件アリ

大正四年九月廿二日記録第二部接受

關東都督府

府令第二十六號
大連及旅順市規則左ノ通定ム
大正四年九月八日 關東都督 男爵中村 覺

二 大連及旅順市規則
第一條 大連及旅順ニ市ヲ設置シ教育衛生及其他ニ關シ特ニ指定シタル事務ヲ掌スルニ當リ其ノ區域ハ各々ハ
第三條 市内ニ住所ヲ有スル者ハ市ノ費用ヲ分任スル義務ヲ有ス
第三條 市ハ必要ナル規程ヲ設クルコトヲ得
第四條 市ニ市會ヲ置キ之ヲ以テ市ノ事務ヲ掌ル
第五條 市會議員ノ定數ハ大連ハ三十名旅順ハ十六名トス
第六條 市會議員ハ當分ノ民政署長其ノ半數ヲ選任シ他ノ半數ハ選任セシメタル議員之ヲ選舉シ民政署長ノ認可ヲ受クヘシ
第七條 市會議員ハ名譽職トシ其ノ任期ハ三年トス但シ補闕ニ係ル者其ノ前任者ノ殘任期間在任ス
第八條 市會ハ市ニ關スル事件ヲ議決ス其ノ概目左ノ如シ
一 市會ハ市會ノ設置又ハ改廢スルコトヲ議決ス
二 歳入出豫算ヲ定ムルコト
三 決算報告ヲ認定スルコト
四 財産及營造物ノ管理方法ヲ定ムルコト
五 市費其ノ他使用料ノ手数料ノ賦課徵收ニ關スルコト
六 歳入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ又ハ權利ノ拋棄ヲ爲スコト
第九條 市會ノ權限ニ屬スル事件ノ一部ハ其ノ議決ニ依リ市長ヲシテ之ヲ專決處分セシメ若ハ議員ノ互選ヲ以テ常任委員ヲ設ク之ニ委任スルコトヲ得
第十條 市會ハ市長ヲ以テ其ノ議長トシ市長事故アルトキハ其ノ代理者議長ノ職務ヲ行フ
第十一條 市會ハ市長ヲ召集及開會ハ市長之ヲ掌ル市會ハ議員定數ノ半數以上出席スルニ非レバ會議ヲ開クコトヲ得ス
第十二條 市長ハ任期四年トス
第十三條 市長ハ市會ノ推薦セル候補者三名中ニ就キ關東都督之ヲ選任ス
第十四條 市長ハ市代表以テ市ノ事務ヲ擔任ス
第十五條 市長ハ市會ノ議決其ノ權限ヲ越シハ法令若ハ議事規則ニ違反シ其ノ他公益ヲ害シ又ハ市ノ收支ニ關シ不適當ナリト認ムル時ハ市長ハ民政署長ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ之ヲ再議ニ付シ仍改メザルトキハ其ノ議決ヲ取消ス
第十六條 市會ハ成立セザルトキハ會議ヲ開クコトヲ得
第十七條 市會ハ議決セザルトキハ又ハ前項ノ場合ニ於テ市會ノ議決

府令第二十六號
大連及旅順市規則左ノ通定ム
大正四年九月八日 關東都督 男爵中村 覺

二 大連及旅順市規則
第一條 大連及旅順ニ市ヲ設置シ教育衛生及其他ニ關シ特ニ指定シタル事務ヲ掌スルニ當リ其ノ區域ハ各々ハ
第三條 市内ニ住所ヲ有スル者ハ市ノ費用ヲ分任スル義務ヲ有ス
第三條 市ハ必要ナル規程ヲ設クルコトヲ得
第四條 市ニ市會ヲ置キ之ヲ以テ市ノ事務ヲ掌ル
第五條 市會議員ノ定數ハ大連ハ三十名旅順ハ十六名トス
第六條 市會議員ハ當分ノ民政署長其ノ半數ヲ選任シ他ノ半數ハ選任セシメタル議員之ヲ選舉シ民政署長ノ認可ヲ受クヘシ
第七條 市會議員ハ名譽職トシ其ノ任期ハ三年トス但シ補闕ニ係ル者其ノ前任者ノ殘任期間在任ス
第八條 市會ハ市ニ關スル事件ヲ議決ス其ノ概目左ノ如シ
一 市會ハ市會ノ設置又ハ改廢スルコトヲ議決ス
二 歳入出豫算ヲ定ムルコト
三 決算報告ヲ認定スルコト
四 財産及營造物ノ管理方法ヲ定ムルコト
五 市費其ノ他使用料ノ手数料ノ賦課徵收ニ關スルコト
六 歳入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ又ハ權利ノ拋棄ヲ爲スコト
第九條 市會ノ權限ニ屬スル事件ノ一部ハ其ノ議決ニ依リ市長ヲシテ之ヲ專決處分セシメ若ハ議員ノ互選ヲ以テ常任委員ヲ設ク之ニ委任スルコトヲ得
第十條 市會ハ市長ヲ以テ其ノ議長トシ市長事故アルトキハ其ノ代理者議長ノ職務ヲ行フ
第十一條 市會ハ市長ヲ召集及開會ハ市長之ヲ掌ル市會ハ議員定數ノ半數以上出席スルニ非レバ會議ヲ開クコトヲ得ス
第十二條 市長ハ任期四年トス
第十三條 市長ハ市會ノ推薦セル候補者三名中ニ就キ關東都督之ヲ選任ス
第十四條 市長ハ市代表以テ市ノ事務ヲ擔任ス
第十五條 市長ハ市會ノ議決其ノ權限ヲ越シハ法令若ハ議事規則ニ違反シ其ノ他公益ヲ害シ又ハ市ノ收支ニ關シ不適當ナリト認ムル時ハ市長ハ民政署長ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ之ヲ再議ニ付シ仍改メザルトキハ其ノ議決ヲ取消ス
第十六條 市會ハ成立セザルトキハ會議ヲ開クコトヲ得
第十七條 市會ハ議決セザルトキハ又ハ前項ノ場合ニ於テ市會ノ議決

ヲ取消シタルトキハ市長ハ民政署長ノ指揮ニ依リ其ノ議決ス
ヘキ事件ヲ處理スヘシ
第十四條 市ニ助役及書記若干名ヲ置キ市長之ヲ任免ス但シ助
役ノ任免ニ付テハ民政署長ノ認可ヲ受クヘシ
助役ハ市長ヲ補助シ市長事故アルトキ之ヲ代理ス
第十五條 市ハ處務便宜ヲ爲ス區區委員ヲ置クコトヲ得
第十六條 市費其ノ他ノ徵收及支拂ニ關シテハ別段ノ規程ヲ設
タルモノノ外關東州地方費ノ例ニ依ル
市費其ノ他ノ徵收金ニ關スル事項ニ付テハ五圓以下ノ過料ヲ
科スル規程ヲ設クルコトヲ得
第十七條 監督官廳ハ市ノ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分
ヲ爲スコトヲ得
前項ニ依リ特ニ費用ノ支出ヲ要スルモノアルトキハ總テ市ノ
負擔トス
第十八條 左ニ掲グル事件ハ民政署長ノ許可ヲ受クヘシ
一 規程ヲ設ク又ハ改廢スルコト
二 數人又ハ市内ノ一部ニ對シ特ニ市費ノ負擔ヲ爲サシメ若
ハ不均一ノ賦課ヲ爲スコト
三 財産及營造物ノ管理方法ニ關スルコト
四 歳入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔
ヲ爲シ又ハ權利ノ拋棄ヲ爲スコト
民政署長ノ許可ヲ要スル事件ニ付テハ民政署長ハ更正シテ許
可ヲ與フルコトヲ得
第十九條 民政署長ハ市ノ歳入出豫算ヲ適當ト認ムルトキハ
追加又ハ更正ヲ命スルコトヲ得
第二十條 市會議員其ノ職務ヲ怠リ又ハ體面ヲ汚損スルノ行爲
アリト認ムル時ハ民政署長ハ之ヲ解任スルコトヲ得
第二十一條 民政署長ハ市吏員ニ對シ懲戒ヲ行フコトヲ得其ノ
懲戒處分ハ隨責ニ二十五圓以下ノ過怠金及解職トス但シ市長
ニ對スル懲戒ハ關東都督之ヲ行フ
附 則
第二十二條 本令ハ大正四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス
第二十三條 衛生組合規則ハ大連及旅順ニ之ヲ施行セス
大連衛生組合、旅順衛生組合ノ事務及權利、義務ハ各當該市ニ
於テ之ヲ承繼ス
第二十四條 本令施行ノ際市長就職ニ至ル迄ノ間其ノ職務ハ民
政署長之ヲ行フ

告示第九十號			
當府產婆名簿ヨリ左記ノ者ヲ抹消セリ			
大正四年九月十日 關東都督 男爵中村 覺			
登錄番號	抹消年月日	地籍名所	氏名
二五	大正四年九月四日	大石橋	宮崎縣平民新名
六二	大正四年九月六日	長春	長野縣平民
六三	大正四年九月六日	長春	愛媛縣士族林
			セイ

文書課長

大正四年九月廿一日

72

大正四年九月廿一日
同 年 九月二十日 附
大正四年九月廿一日 起 大正四年九月廿一日 接受

送第 一 八 號

主任

通商局長

大正四年九月廿一日

小村

政務

（印）

第 四 門 第
第 四 類
第 五 項
第 一 號

大正四年九月廿一日 記録第一 部 受

外 務 省

大連及旅順市設置

大臣

大連及旅順市設置

官 官

今般貴府令が二十一日

大連及旅順市
設置

大連及旅順市

大連及旅順市

大連及旅順市

大連及旅順市

大正四年拾月拾参日蓋印

大正四年拾月拾参日蓋印

第一課

第一課

第一課

第一課

機房第一一號

機受8816號

大連及旅順市設置之関スル件

大正四年十月七日

關東都督男爵中村覺

商局長

印

外務大臣伯爵大隈重信殿

政務局

客月二十日附通送第二八號ヲ以テ市設置事情ニ関シ御来示ノ趣ヲ奉本州ニ於テハ明治三十九年民政ヲ布キシヨリ大連旅順ノ地ハ忽チ内地人ノ聚團ヲ成スモノアリト雖翌四十年汚物掃除傳染病豫防等衛生事務ノ為ニ府令第九號ヲ以テ衛生組合規則ヲ發布シ衛生組合ヲ設置セシメタル外

關東都督府

一般ニ亘ル公共的團體ノ設立ヲ見サリシオ在留民ノ増加ニ伴ヒ諸種ノ私的團體ノ結合ヲ見ルニ至リ即チ大連ニ在リテハ三十九年實業會ヲ組織シ四十三年ニハ町内會ヲ設立シ四十五年聯合町内會起リ而シテ其ノ聯合町内會ニモ町内會全部ノ集合ニアラスレテ町内會ノ或モノハ個々ニ孤立シテ之ニ結合スルコトヲ屑トセス旅順ニ在リテハ四十年旅順協會先ツ起リ次チ大連ノ例ニ倣ヒ旅順町内會ノ設立ヲ見タリ而シテ以上諸團體ハ各私的朋黨ヲ結ビテ互ニ相及目スルニ至リ此ノ事情ハ漸ク市民有力者ノ厭フ所ト爲リ大正二年大連全市ヲ一團トレ團結融合ノ實ヲ舉ケムトノ目的ヨリ在任重立者連署シテ市ヲ起シ市ニ屬スル公共的事務ノ一部ヲ自營セントノ建議ヲ當府ニ

出レ後別ニ大連ノ一部ニ市民協會起リ然レトモ本州
ノ在留者ハ内地各方面ヨリノ渡来者ニシテ土著ノ精神尚
未確實ナラサルヲ以テ公共的團體ヲ認ムルコトハ慎重ナ
ル審査ヲ要スルモノト爲レ爾来懸案ノ一目トシテ專ラ講究
中ニ在リタルモノナリ然ルニ大連地方ノ實況ハ漸次經
濟的發展ヲ爲スニ拘ラス前記諸團體ハ依然トシ
テ各其ノ名稱ヲ恪守シ徒ラニ融和ヲ破リ不統一ノ勢
ヲ助長セムトシ殊ニ衛生組合會員ノ選舉ハ競争ノ
弊ニ陥リ漫ニ紛擾ヲ醸シテ着實ナル人物ハ其ノ
選ニ當ルヲ嫌忌スルノ情アリ故ニ之ヲ糾合シテ統一
的機關ヲ設クルハ諸般ノ關係ヨリ見テ現實ノ弊害
ヲ除去シ地方ノ健全ナル發展ヲ期スル上ニ於テ適當
ノ措置ナルヲ認メタリ而シテ急激ナル變革ハ却テ利弊
ノ償ハサルモノアルヲ懼レ差當リ衛生組合ヲ改造スル程度
ニ止メ從來ノ衛生組合事務ノ外教育其他ノ事項實
施上ニ關スル一部ノ事務ヲ處理セシムルコトトシ其ノ草
案ヲ立テ一面滿鐵及市内有力者ニ肉示シ其ノ異議
ナキヲ認メ此ニ市規則ヲ發布スルニ至リタル次第ニ候制
度トシテハ固ヨリ不備ノ點アルヲ免レサルモ現在ノ程度ニ於テ
已ムヲ得サルモノ有之カ完璧ハ地方ノ充分發展レタル後ニ
期セントスルモノニ候條右御諒知相成度ト延引御答旁
事情上陳候也

2/1

受21488

通商局長

政務

大正四年拾月拾参日受

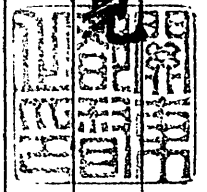
商第一課

關東第二二二四號

青木

大正四年十月八日

南東都督男爵中村覺



外務大臣伯爵大隈重信殿

大連市及旅順市市會議員

及市長決定、件報告

大連及旅順市設置事情、因して八條

及旅順市規則第五條第一

項、大連及旅順市規則第五條第一

項、大連及旅順市規則第五條第一

項、大連及旅順市規則第五條第一

關東都督府

通商局長、向第十二條、市長

大連、即日旅順、四日、左記、第二條

通商局長、即日旅順、四日、左記、第二條

記

第一節

市會議員

大連、市

吉郡良介、石本鑽太郎、相生由太郎

長濱敬介、石崎震二、井工一男

川工賢三、堀内驛三郎、福田顯四郎

有賀定吉、郭學純、牛作周

村井啟太郎、安田維藏、岡本芳二郎

(以上選任) 飯塚松太郎、佐藤至誠

田中末雄、值賀連、柴田虎太郎
吉野越次、板谷丈夫、金子平吉
九鬼榮助、遠藤裕太、平川大次郎
中村敏雄、河邊勝、平田巳定
原田虎太郎、(以上選舉)

旅順市

大越文平、宅島猛雄、山口世基
久保田金平、陶雲山、宮田仁吉
百濟文輔、北島七三、(以上選任)
米岡規雄、西野菊次郎、郭仕徳
糸井仙之助、吉武忠吉、吉村信貞
吉澤代五郎、辻藤次郎、(以上選舉)

第二師

關東都督府

大連市長 石井鑽太郎
旅順市長 大越文平

以上